

聖ドミニコ学園中学校

2020年度入試より帰国生募集を行います

「聖ドミニコ2019」と名づけた、21世紀型教育の導入を柱とする学校改革がスタートしました。改革の一つとして中学1年生から採用したコース制は、学園内に新しい風を吹かせています。特に、突き抜けた英語力と思考力を週14時間におよぶ英語による授業（英語・理科・数学）を通して養うインターナショナルコースの設置は、私たちの予想を超えた刺激となって、生徒たちの学びに向かうモチベーションを上げています。

新たな一步を踏み出した学園に、さまざまな経験をもった生徒たちに加わってもらい、さらにワクワクする学園にしたいと考え、聖ドミニコ学園中学校では2020年度から帰国生の皆さんを対象とした入試を実施することにいたしました。あたたかなミッションスクール聖ドミニコ学園で、帰国生の皆さんが英語の力をさらに伸ばし、海外でのさまざまな体験を活かして活躍してくれることを期待しています。

2020年度入試 帰国生募集（入試要項は後日発表予定）	
募集コース	インターナショナルコース / アカデミックコース
募集人員	10名
試験日	2019年11月30日(土) 午前
出願資格	2020年3月小学校卒業見込み、またはそれに準ずる女子で、以下に該当する者 <ul style="list-style-type: none"> ・ 2007年4月2日～2008年4月1日に生まれた者 ・ 保護者の転勤等に伴い、海外に継続して1年以上在住した者
出願書類	写真票（出願サイトから印刷したもの） 海外在留証明書 在学履歴報告書 成績表の写し（海外最終滞在1年分の成績通知表と、 現在通っている小学校の受験直近の成績通知表）
出願期間	期間：11月18日（月）～11月28日（木）
出願方法	インターネット出願（提出書類は出願最終日の翌日までに郵送または持参）
検定料	25,000円
選考方法	英語 筆記（算数要素のある問題含む） 口頭（インタビュー・グループディスカッション） 日本語作文 面接 本人および保護者
合格発表	11月30日（土）午後4時（予定） インターネット発表
入学手続き	合格発表後～12月18日（水）までに入学金等納入（インターネット決済）

お問い合わせはこちらで承ります



03-3700-0017(代表)



c-nyusi2@dominic.ed.jp



St. Dominic's Institute

「帰国生を本格的に受け入れるにあたって」

帰国生からみて「受け入れ」校に求めるものは何でしょうか？

元帰国生であり、長年帰国生教育に携わってきた私は以下の3点と考えます。

1. 帰国生の気持ちを理解してくれる

日本社会とは異なる文化の中で生活した帰国生は、物事の考え方や立ち居振る舞いが他と異なることが当然あります。その点を否定することなく、受け止めてくれる環境が重要だと思います。

2. 授業は積極的に参加できる

海外での学びは、一方通行的な受け身の授業ではなく双方向的な授業のスタイルが一般的です。授業では、気楽に発言できる環境も重要だと思います。

3. 英語力が保持・伸長できる（現地校・インター校出身者）

現地校・インター校で学んだ帰国生が苦勞したであろうものの1つに、「英語」があることは間違いありません。苦勞して身につけた英語力ですから、それを保持できるだけでなく、大いに伸ばしていただける環境は魅力であると考えます。

聖ドミニコ学園の教育は、上記の3点に対して

1. 「対話」を重視する教育をしており、多様性を重視している

学園の原点である、聖ドミニコの生き方が根底にあります。

「聖ドミニコが生きた時代は、異端者に対して武器をとって戦う時代でした。しかし聖ドミニコは、彼らと人格的に向き合い、対話をもって真理を伝えようとしたのです。強い力で無理矢理に考えを変えさせるのではなく、相手の主体性を尊重するのが聖ドミニコの姿勢でした。」（聖ドミニコ学園HPより）

少人数で女子だけの環境は、一人ひとりが埋没することなくお互いのことを理解しやすい環境で、教育方針を具現化していると言えます。

2. 21世紀型教育を実践している

聖ドミニコ学園が採用している21世紀型教育では、PBL（PROJECT BASED LEARNING）を重視しています。一方的で受け身になる授業ではなく、生徒たちが自立した学習者として参加しやすい教育環境となっています。

3. インターナショナルコースがある

「週14時間の英語」での授業が、インターナショナルコースでは実践されています。「英語」「数学」「理科」の授業では、海外で学んでいたのと同じような学びの空間が用意されています。英語力の保持、伸長には最適なコースと思います。

以上の点から、聖ドミニコ学園の教育は、帰国生にとって「やさしい」教育であると考え、ここに推薦いたします。

石川 一郎

聖ドミニコ学園カリキュラムマネージャー



石川一郎 プロフィール

「21世紀型教育機構」理事。聖ドミニコ学園カリキュラムマネージャー。小学校4年生から私立学校に学ぶ。1985年早稲田大学教育学部社会科地理歴史専修卒業。母校である暁星国際学園のほか、ロサンゼルスインターナショナルスクールなどで教鞭を執る。前「かえつ有明中・高等学校」校長。2000年代初めからアクティブ・ラーニングを研究、実践している。著書に『2020年の大学入試問題』（講談社現代新書）、『2020年からの教師問題』（KKベストセラーズ/ベスト新書）がある。